

新型コロナウイルス対策ガイドライン

従業員施設

飛沫感染防止の為、全員マスクもしくはフェイスガード着用でご対応させていただきます。

出勤時に全員検温を行い記録します。体調管理に努めます。

手洗いうがいの実施も徹底致します。

万が一、体調不良の従業員がいた場合は医療機関を受診させ休ませます。

またコロナ感染の疑い及び濃厚接触の疑いがある従業員がでた場合は自宅待機とし、関係機関の判断を仰ぎます。

施設のアルコールによる定期的消毒を実施いたします。

リフト・ゴンドラ

リフト乗車待ちの間隔誘導は、控えさせていただきますが、ソーシャルディスタンスのご協力をお願い致します。

同一グループでの乗車は定員までご乗車いただけます

グループ以外の方と同乗する際には間隔を空けて乗車していただきます

例として：ペアリフトは1名乗車クワッドリフトでは両端に間隔を空けて2名ないし3名乗車、ゴンドラは同一グループで乗車

リフト待ちや乗車中は手袋、マスク、ネックチューブ、ゴーグルなどは着用したままをお願いいたします

レストラン

出入口に検温装置を設置しており、利用中でも体温チェックをできるようにしております。

微熱がある方、体調がすぐれない方のご入場をお断りさせていただきます。

消毒液も設置しておりますので、手指消毒にご協力をお願いします。

レジ及びカウンターには飛沫感染防止の為、シートもしくはアクリル板を設置します。

定期的に排煙口、窓を開けて換気を行います。

繁忙期にはテイクアウト商品の販売も行います。 ※テイクアウトにつきましては、施設内に限らせていただきます。

レンタル

接触感染を防ぐため、使用済みのレンタル品は全て消毒を行います。

出入口にアルコール消毒液を設置し、受付台にもアルコールを設置します。

定期的に換気を行います。

グローブ、帽子、ゴーグルのレンタルは行いません

フィッティングに際しては他のお客様と十分な間隔をとっていただきます。

パトロール

隊員は常にマスク、ネックチューブなどを携行し、救助活動する際には臨機応変にマスクや手袋を着用いたします

負傷者を搬送した機材等は都度消毒いたします

傷病者にはマスクの着用をお願いいたします

スキースクール

受付の際にお客様の検温を実施させていただき微熱のある方には受講をご遠慮いただきます

レッスン中はお隣同士で一定の距離を保っていただきます

イベント

ご参加いただくお客様の検温を実施させていただき微熱のある方には参加をご遠慮いただきます

同一グループの方以外とは十分な距離をとっていただきます

お客様が触れる機材などについては定期的な消毒を実施いたします

参考：索道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン暫定版（一般財団法人日本鋼索交通協会）

※当ガイドラインは予告なく変更する場合があります。